

NEWS LETTER

あけすの

医療法人社団曙会
シムラ病院・ニュースレター
平成29年度 春号
(Vol.8)



ごあいさつ

平素より病院運営につき、御指導、御協力を厚くお礼申し上げます。

昨今、2025年問題として、病院機能報告制度や地域医療構想により、今後の医療需要の推移を見据えた議論がすすめられています。しかしながら具体的な全体像は、これからのNDBからの指標の取り出しによる実態把握によるところが大きく、病院機能の明確化は現在ではイメージしづらいものにとどまっています。

他方、平成30年の医療計画はすでに策定の年に入っており、五疾病、五事業の枠組みの中で検討されてゆきます。

大切なことは、構想地域における将来の医療提供体制を構築するための方向性を共有することで、例えば地域における救急医療や災害医療等を担う医療機関が、どのような役割を担うのかの明確化が求められ、地域医療調整会議で検討をすすめるとされています。当然当院の理念の大きな柱の一つである「外傷を断らない」、まず診ることを心して実践いたしたいと思っています。

また、近年当院の整形外科部門は、良き人材を得て、脊椎、人工関節、骨粗鬆症など、コールドの分野で大きく幅を広げていっております。この分野でも皆様の御指導を宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団曙会 シムラ病院
理事長 種村 一磨



新年度のごあいさつ

今年度も多数の新入職員を迎え、29年度のスタートを切りました。診療部は整形外科2名、外科1名の新任医師が加入しました。「外傷症例は可能な限り受け入れる」という目標を實踐すべく昨年11月からは救急隊専用のホットラインを設置し、1年365日、広島市2次輪番制を支える当番病院として、『救急医療を通して社会に貢献する』という当院の理念を實踐していきたいと思っております。

またもう一つの理念である『全人的医療を貫く』ために在宅復帰を支援する回復期リハビリ病棟・地域包括ケア病床、人生の最終段階における医療を提供する緩和ケア病棟もより一層の充実を図っていく所存です。また地域の皆様の生活を支える一助になるべく、通所リハビリテーションの提供も続けてまいります。

専門外来もより一層の充実を図っています。特に骨粗鬆症外来ではこの道の第一人者である沖本医師を招聘し、また国内では2台目となるHR-pQCTを導入し、より精度の高い診療を目指しています（詳細は後述）。

地域完結型の医療を目指すには当院の機能のみで対応することは不可能であり、今後さらに地域連携を深め、皆様方の御支援を仰いでいきたいと考えております。これからも御協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団曙会 シムラ病院
院長 岩田 尚士



昨年は沖本先生に骨粗鬆症専門外来を開設して頂き、シムラ病院にとっては画期的な年になりました。平成29年度はシムラ病院の整形外科体制がさらに盤石になる記念すべき年になりそうです。関節外科のスペシャリストである吉岡徹先生（産業医大平成6年卒）が常勤医として赴任されました。吉岡先生はスポーツドクターとして全身の関節鏡視下手術を駆使して低侵襲手術を行われています。また人工関節ドクターとして膝関節や股関節の人工関節手術も多数経験されており、『シムラ病院は外傷病院』という位置付けから整形外科ならなんでも任せられる病院をめざせる環境が整ってきました。昨年度は一つの手術室で全身麻酔手術件数800件を越えました。その多くは90歳以上の独居高齢者であり、骨粗鬆症をはじめ多くの合併症を抱えられておられます。当院では整形外科外傷のスペシャリストである小林整形外科部長、池尻診療部長および新任の浅野先生はもとより、古川先生や上田先生などの外科諸先生による後方支援があり、ご高齢の患者様にとっては、恐らく他院に無い最大の魅力の一つとなっています。また全身に合併症を抱えた患者様の麻酔をひとりで担当した西田麻酔部長の手腕は当院の最大のセールスポイントでもあります。どうか御高齢の整形外科疾患等でお困りの症例がございましたら、当院へお声をおかけ下さい。

最後に本年度は『外傷専門のシムラ病院』から、『外傷も整形外科変性疾患も治療出来るシムラ病院』へと劇的な変化がおこります。病院スタッフ一同これらの変化に対応していく様精進していく所存ですので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

院長代理
整形外科 村田 英明



● 専門外来のお知らせ

整形外科専門外来のお知らせ

院長代理・整形外科 村田 英明



① 『人工関節・難病外来』

2015年度から毎週月曜日午後に人工関節・難病外来を設置しました。

TKA(膝), THA(股), TEA(肘), TAA(足関節), TSA(肩)、手指など30年間1000例以上の経験をもつ村田(2014年4月赴任)が専門外来を担当します。再置換術、再々置換術の経験も多数ありますので、人工関節置換術を受けた患者様の診察・セカンドオピニオンにも利用して頂けると幸いです。また脊椎と股関節・膝関節はお互いが連動しています。重度膝関節変形の患者の8割以上が腰部脊柱管狭窄症を合併している事も既に証明しています。人工関節置換術後も症状を有する患者さんや、診断・治療に難渋している寝たきり症例や脊椎疾患に対しても、微力ながら全力で診察・加療させていただきます。

また本年度より関節外科のスペシャリストである吉岡徹先生が当院に赴任しました。私共々粉骨砕身の治療に当たりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

② 『脊椎外来』

2015年度より村田が毎週木曜日午前・午後に脊椎外来を担当しています。高齢者にやさしい内視鏡手術を中心に、頚椎から腰椎までの診断・治療を行なっています。内視鏡手術は直径16mmの外套を挿入し、ピンポイントの治療を安全に行なっています。手術当日離床でき、翌日退院可能です。仕事が忙しい医療人や社会人の方にも内視鏡手術は最適です。2016年の脊椎手術件数は265件(内視鏡手術62件, 固定術29件)でした。また低侵襲固定術のLLIF(側方進入椎体間固定術)も既に20件以上の実績があり、多椎間固定術でも安全に行われています。また高齢・骨粗鬆症性椎体骨折・変形など治療を諦められている患者様も懇切丁寧に診察・治療しますので、セカンドオピニオンでも構いませんので、ぜひご紹介下さい。



健康スポーツ・肩痛外来について

整形外科 診療部長 池尻 好聡



肩の痛みは中高年者を中心に比較的好く見られる症状で、肩の痛みに困っている方も少なくありません。肩痛外来ではそんな肩の痛みを少なくするべく、患者さんから話を聞き、しっかり診察して、エコー検査やMRI検査を使って肩の痛みの原因を調べます。痛みを減らす治療を行い、患者さんとよく相談して治療を進めていきます。

健康スポーツ外来では、運動やスポーツをしている方の痛みなど、スポーツ障害やケガなどを包括的に診ます。御家族や現場の方と連携をとり、リハビリテーションを重視して治療を行います。スポーツ復帰まで支援します。

肩の痛みやスポーツ障害でお困りなことがありましたら、是非ご相談いただけましたら幸いです。患者さんに満足していただけるように努めます。



人工関節専門外来について

整形外科 吉岡 徹



平成 29 年 4 月よりシムラ病院で勤務させて頂いております。

主に人工関節、スポーツ、関節鏡視下手術など、幅広い関節疾患、障害を専門とし診療しています。

人工関節手術は、膝関節、股関節を中心に、20 年の臨床経験と科学的根拠に基づいた手術を行っています。

特に膝関節は術後安定して歩ける膝、良好な機能獲得を目標に、個人個人の膝の形態に合わせたオーダーメイドの人工関節手術を行っています。

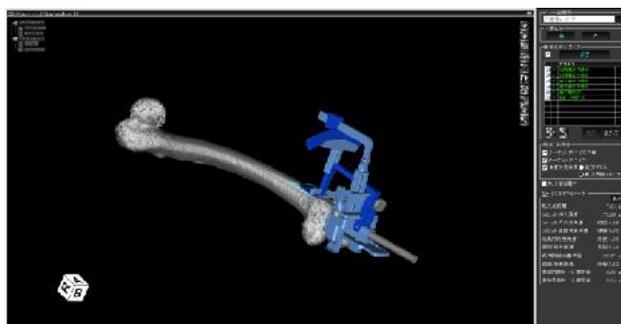
骨の形は立体的に人それぞれ少しずつ異なっており、術後良好な機能を獲得するためには、それぞれの骨の形に合った手術を行うことが理想的です。

当院では術前の CT 画像をコンピューターに取り込み、特別なソフトウェアを使用して、手術を受けられる方個々の骨の形に合うように手術前計画を立てています。さらにその計画を元に正確な手術ができるよう、専用器械を使用して手術を行っています。この方法では、手術を受けられる方個々の骨の形に合った人工関節の設置が可能で、個々の膝にあわせたオーダーメイドの手術を行っています。しかも変形が高度な膝や再置換膝に対しても対応することができます。

常に安全で高い水準の手術、治療を提供し、患者様に満足頂けるよう努力していく所存でありますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



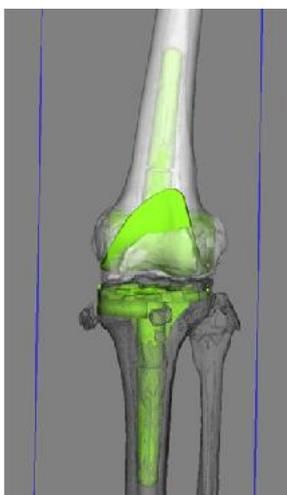
1、3次元術前計画



2、3次元術前手術シミュレーション



3、高度破壊膝術前



術前計画



術後

骨粗鬆症外来について

整形外科 沖本 信和



毎週金曜日、午前・午後と骨粗鬆症・骨の外来を行っています。
骨粗鬆症・骨の病態についてのご質問へのお答え、検査や治療の依頼など、
生化学検査や画像診断をもとに行っております。また、かかりつけ医に戻し治療することを基本に行っております。

当院の特徴は画像診断機器が揃っていることです。通常のレントゲン検査、腰椎・大腿骨などの全身 DEXA に構造・力学解析ソフト HSA、TBS が揃っています。とりわけ海綿骨だけでなく、皮質骨の微細構造を継時的に観察できる HR-pQCT（世界で 26 台、日本では長崎大学に次ぐ 2 台目）が使用可能です。骨に心配を抱いている患者さん、骨の病態をもっと知りたい先生方、是非、お気軽に来院・ご紹介いただければ幸いです。



股関節・膝関節の専門外来について

整形外科部長 小林 知弘



平成 27 年 4 月からシムラ病院で勤務させていただいています。
本年度は 5 月より毎週水曜日午後、股関節・膝関節の専門外来を担当させていただきます。福岡大学で股関節（人工関節や骨切り術）を中心に勉強させていただきました。まだまだ経験は浅いですが、股関節や膝関節の痛みや気になることがあれば気軽に相談に乗っていただければと思います。

また、本年度 4 月より人工関節やスポーツを専門とされている吉岡先生が赴任されます。さらに当院では院長代理の村田先生による脊椎専門外来も行っています。村田先生は脊椎のみでなく、人工関節の手術経験も豊富であり、外来患者様も増加傾向です。膝関節や股関節の痛みは腰椎由来のこともしばしばあります。小生の担当する水曜日の午後は比較的外来患者も少なく、まずは股関節や膝関節の痛みに限らず、腰痛等でお困りの患者様がおられましたら、いつでもご相談いただければ幸甚です。何卒よろしくお願ひ致します。

整形外科専門外来診察一覧表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	—	—	脊椎専門外来 村田	骨粗鬆症外来 沖本	
午後	人工関節・ 難病専門外来 村田	健康スポーツ・ 肩痛外来 池尻	股関節・膝の 痛み専門外来 小林	脊椎専門外来 村田	人工関節専門外来 吉岡	—
					骨粗鬆症外来 沖本	

外科専門外来のお知らせ

外科専門外来について

院長 岩田 尚士



外科部長 古川 高意



外科では切創，挫創，熱傷などの外傷処置のほか，専門外来として火曜日の午後には乳腺外来を開設しております。広島大学乳腺外科と提携して，乳腺専門医による診察を提供しております。一般の乳癌検診をはじめ，精密検査，また広島大学で手術を受けられた患者様のフォローアップを行うサテライト病院として広くご利用頂ければと考えております。マンモグラフィ撮影は女性の放射線技師が対応致します。

また，水曜日には栄養サポート外来として中心静脈ポート留置や胃瘻の造設・交換などを行っております。栄養相談や栄養状態の評価なども承っております。

木曜日，金曜日の午後には緩和ケアの相談外来を開設しております。

緩和ケアに関するあらゆるご相談に対応致します。

今後とも当院外科専門外来をご活用のほど，何卒宜しくお願い致します。

外科専門外来診察一覧表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午後	肛門外来 古川 便秘外来 平野	乳腺外来 広島大学病院 乳腺外来	緩和ケア相談外来 岩田	NST外来 (栄養サポート・ 摂食障害外来) 古川	緩和ケア相談外来 古川・岩田	—

★ 診療時間は、通常午前 9:00 - 12:30、午後 2:00 - 6:00（水曜日 2:30 - 6:00）となります。
（診療時間は、適宜変更される場合がございますので、ご了承ください。）

● 緩和ケア病棟（3階：17床）のご案内



シムラ病院の緩和ケア病棟は、開設 14 年目を迎えます。

緩和ケア病棟では、医師、看護師だけでなく、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、薬剤師など各分野の専門スタッフが協力し、患者様の入院生活を支えます。

「がん患者様が抱える痛みや悩み」、「ご家族様の一人ひとりが抱える痛みや悩み」などを少しでも軽減できるようチームで支援してまいります。

【当院緩和ケア病棟の特徴】

- ◆ 緩和ケア病棟に入院中の患者様のご家族様に限り、終日面会をしていただくことができます。
- ◆ 飼い犬との面会もしていただけます。詳しくは、病棟スタッフにお声がけください。

● 新任医師のご案内



初めまして。シムラ病院 整形外科の 吉岡 徹 と申します。
平成6年産業医科大学を卒業し、義務年限のローテーションを経て、12年前に地元広島に戻って参りました。広島では、浜脇整形外科病院、サカ緑井病院を経て、平成29年4月よりシムラ病院で勤務させて頂いております。専門は関節外科、特に人工関節とスポーツ、鏡視下手術を主にやらせて頂いております。これまでの経験を元に、地域医療に貢献できるよう努力していく所存であります。宜しくお願い致します。



初めまして。シムラ病院 外科部長の 古川 高憲 と申します。
平成14年に広島大学医学部を卒業し、広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科に入局、消化器外科を中心に研鑽を積んで参りました。救急診療をはじめ、皆様のお役にたてますよう努力して参ります。何卒宜しくお願い致します。



初めまして。シムラ病院 整形外科の 浅野 圭 と申します。
福岡大学医学部を平成23年に卒業後、臨床研修を経て、平成25年より福岡大学病院整形外科に入局致しました。これまで山口県、長崎県対馬の病院で骨折治療、変性疾患治療に携わり、今年度からシムラ病院で勤務させて頂いております。お困りの際は是非ともご相談頂けたらと思います。宜しくお願い致します。

● 通所リハビリテーションのご紹介

リハビリテーション科では、介護保険でご利用頂ける通所リハビリテーション（1時間以上2時間未満）を行っています。理学療法士、作業療法士を専従で配置し、個別リハビリを中心に1人1人の生活課題に合わせたプログラムを提供しています。

当院は整形外科の専門外来が充実しており、主に運動器に不安のある方に対して力を発揮できると思います。また、言語聴覚士を配置しており、言語機能、口腔機能、嚥下機能に不安のある方へ対応ができるのも特徴です。

短時間のリハビリサービスとなりますので、ご自分の時間を有効に使いながら、運動機能の向上や生活の維持・改善を図りたい方に適していると思います。住み慣れた地域で、イキイキとした生活が送れるよう支援させて頂きますので、今後ともよろしくお願い致します。



シムラ病院通所リハビリテーション
管理者代行者 堀 智博



《お問い合わせ》

シムラ病院 通所リハビリテーション【4階】
【事業所番号：3410211183】
〒730-0841 広島市中区舟入町3番13号
TEL：082-294-5151（代表） FAX：082-294-5152
●受付時間：月曜日～金曜日 9：00～17：00
●休日：土日曜日、祝祭日、盆（8/13～16）、年末年始（12/31～1/3）
●シムラ病院 リハビリテーション科 通所リハビリ担当まで

サービス提供時間	月	火	水	木	金	土
9：10～10：30	●	●	●	●	●	△
10：50～12：10	●	●	●	●	●	△
13：50～15：10	●	●	●	●	●	△
15：30～16：50	●	●	△	●	●	△

HR-pQCT、DEXA 装置についてのご紹介

シムラ病院放射線科では、昨年9月に骨密度装置を更新し Horizon C (Hologic 社製) を、本年2月には HR-pQCT 装置 (高解像度末梢骨用定量 CT 装置) (XtremeCT II ; scanco 社製) を導入致しております。

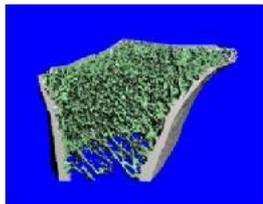
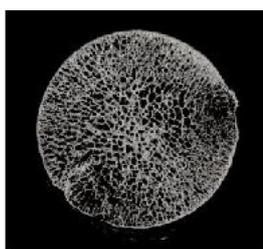
骨粗鬆症診断は骨密度だけでなく骨質の評価が重要となりますが、その骨質の評価法には、①DXA を用いた海面骨スコア (TBS)、大腿骨強度評価 (HAS)、②QCT (腰椎) または pQCT (橈骨) による有限要素法を用いた骨強度予測評価 (FEM 法)、③ μ CT を用いた骨梁構造の解析、骨密度評価、等があります。

今回導入した DXA 装置では通常測定以外に TBS・HAS 評価まで可能であり (①)、HR-pQCT 装置では橈骨・脛骨を 60μ という高解像度で測定することで、骨密度だけでなく、海面骨・皮質骨の微細構造 (骨梁幅、骨梁数、皮質骨多孔性等) まで定量解析することができます (③)。上記② については現在行っていませんが、技師としては興味深く、必要とあらばいつでも対応できるよう準備をしたいと思っています。

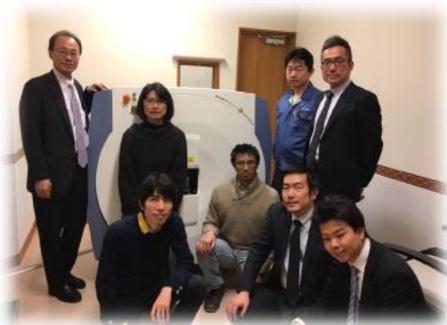
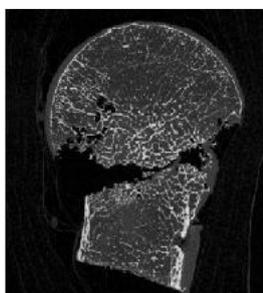
そんな HR-pQCT ですが、当初「DEXA と HR-pQCT について調べておいて」と声をかけられた時は、お恥ずかしながら全くなんの装置か分からず「??」。

インターネットで検索すると長崎大学しか出てこない…。日本に一台しかない装置、なんのために調べるのだろう…と思い、ほぼ DXA 装置について報告すると、返ってきた言葉は「HR-pQCTの方がメインなんだから」。

「?????」。調べようにも資料も少なく、忙しさに紛れて忘れていた頃、この日本に一台しかない装置を本当に導入するんだと報告があり、それではと、長崎大学に見学に行かせていただきました。すると、臨床用というよりは研究装置なのでユーザーフレンドリーではない、技師が扱うのはシムラ病院が初、トレーニングは通訳があるも英語とのこと！未知の装置の導入という部分よりも、『英語』というところにドキドキしながら導入しましたが、扱ってみるとなかなか面白い。導入2ヶ月、まだまだ医師の要望には応えきれていませんが、その画像はとても神秘的で、人の体の構造の不思議さを感じながら検査に当たっている今日この頃です。お近くに寄られた際には是非お立ち寄りいただき、ご意見などいただければ幸いです。



放射線科科長 森美由紀



消化器内科と内視鏡について

-平素より大変お世話になっております。

消化器内科では上部・下部消化管内視鏡検査、腹部超音波検査のほか、総胆管結石除去術、内視鏡的粘膜切除術、胃瘻造設術、ステント留置術などの処置も積極的に行なっております。

上部消化管内視鏡検査では、口または鼻から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸球部を観察します。胃レントゲン検査との違いは、カラー画像であり、粘膜の微細変化が確認できること、異常がある場合には病変の一部をつまみ（生検）、細胞の検査を行うことや、色素を散布して病変を識別しやすくできることです。病変はもとより、粘膜の微細な変化を確認することで、ヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無が判定可能です。ヘリコバクター・ピロリ菌は、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、さらには胃がんにも関与し、鎮痛薬などのNSAIDsを内服している方では胃潰瘍のリスクが数十倍となるというデータもあり、適切な対応が必要です。

下部消化管内視鏡検査では直腸から盲腸に至る全大腸で、粘膜に生じた炎症や潰瘍、ポリープやがん、憩室などが確認できます。上部消化管内視鏡検査と同様にカラー画像であり、病変表面の色調や模様なども詳しく観察できます。病変を認めた場合は、病変の形状や大きさにもよりますが、その場で切除可能です。検査中の苦痛が心配になる方も少なくないかと思いますが、最近の内視鏡は改良がなされて挿入しやすく、苦痛を全く感じないまま数分で深部に挿入できます。しかし、かなり熟練した内視鏡医でも、深部に挿入するだけで数十分もかかる場合も稀にあります。当院では、最新の内視鏡機器（拡大内視鏡、画像強調内視鏡）を導入しており、希望患者様には鎮静剤の使用でより苦痛なく検査ができるように心がけております。『つらそうだから』『自分は大丈夫だろう』『自覚症状がないから』と検査を避けてしまう人を少しでも減らしたいと考えています。それが、がんの早期発見や早期治療、さらには日常生活の向上につながります。全ての患者様に満足していただける医療を提供できるように精進していく所存ですので、今後ともよろしくお願い致します。



内科 平野 大樹

- ◆粘膜表層の微細血管などを強調した画像観察を可能とし、がんなどの病変部の視認性向上を実現した、レーザー光線搭載の新世代内視鏡システムを導入致しました。（H29. 1. 24 導入）
- ◆希望患者様には鎮静剤の使用で苦痛なく検査が可能です。



● 院内行事のご紹介

シムラ病院では、患者様に季節を感じていただける行事を企画しております。

平成 29 年 4 月 1 日 平成 29 年度 入社式を行いました。
診療部 3 名の新任医師を含む 23 名の職員が入職しました。

■ 平成 29 年 4 月 1 日 入社式



■ 4 月 お花見会



■ 8 月 夏祭り



■ 9 月 秋のお団子会



■ 12 月 クリスマス会



■ 2 月 健康教室



● 医療・患者支援室の紹介



■ 紹介患者の受付

シムラ病院医療・患者支援室では、緩和ケア病棟及び回復期リハビリテーション病棟への転院のご相談を承っております。担当のソーシャルワーカーまでいつでも御連絡下さい。

○緩和ケア病棟担当 須田 千絵美（社会福祉士、精神保健福祉士）

○回復期リハビリテーション病棟担当 山口 亜紀子（社会福祉士、介護支援専門員）

※緊急及び急性期一般病棟への患者様のご紹介は、担当科医師へ直接ご連絡下さい。

■ 医療福祉相談、退院支援

患者様やご家族様より、入院中・退院後の生活などについて御相談をお受けしています。

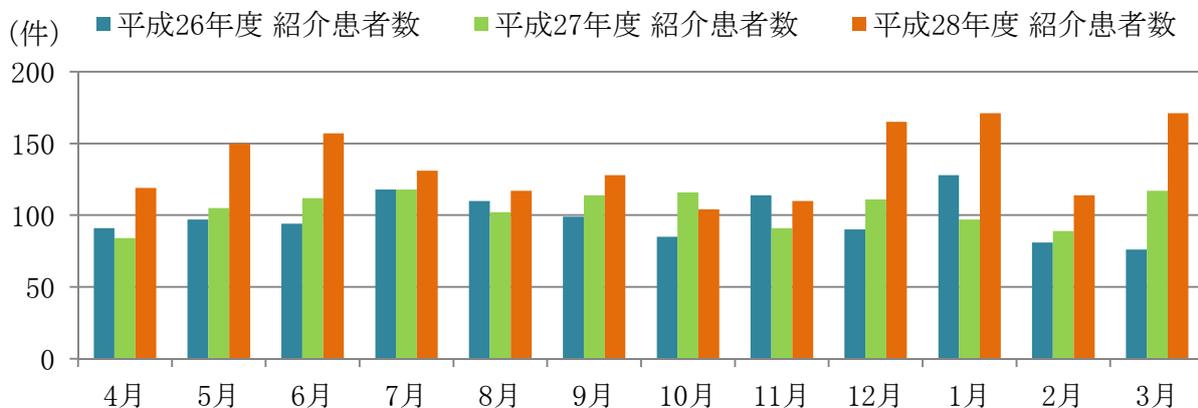
また、行政や福祉施設、在宅部門との調整も行います。お気軽に御相談ください。

○業務時間：平日／8：30～17：30 土曜日／8：30～12：30

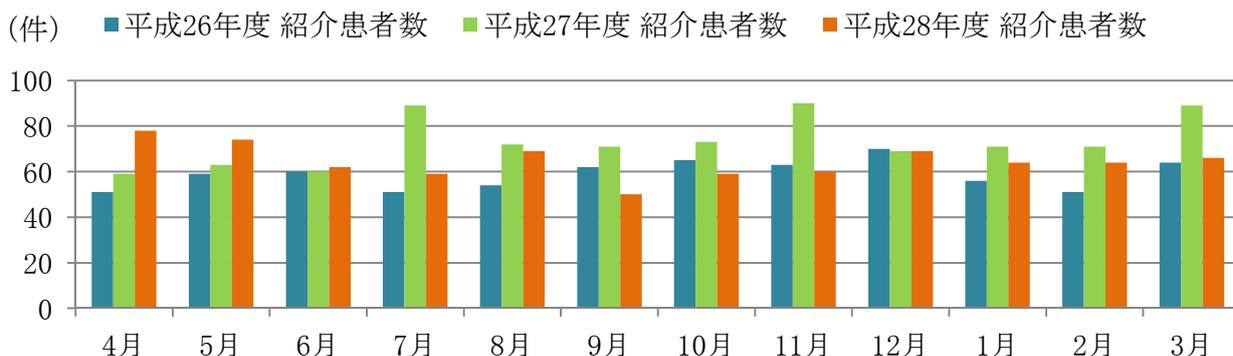
○連絡先：TEL：082-294-5151（代表）、FAX：082-294-5152（代表）
TEL：082-231-6720（医療ソーシャルワーカー直通）

■ 当院からの紹介患者数と院外（他施設）からのご紹介患者数

当院からの紹介患者数



院外（他施設）からのご紹介患者数



■ 外来患者（オープン検査（他施設依頼検査）：CT・MRI）の紹介は082-294-5151（代表）までご連絡ください。

シムラ病院 外来診察予定表

診療科	時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
整形外科	午前	吉岡・小林 山崎（広大整形）	池尻・浅野	小林・浅野	村田 金光（広大整形）	池尻・吉岡・ 沖本	村田or吉岡 池尻or小林or浅野
	午後	村田 久保（広大整形）	池尻・浅野	小林	村田 坂or土川 （広大整形）	吉岡・沖本	—
整形外科 専門外来	午前	—	—	—	脊椎専門外来 村田	骨粗鬆症外来 沖本	—
	午後	人工関節 ・難病専門外来 村田	健康スポーツ ・肩痛外来 池尻	膝関節・膝の痛み 専門外来 小林	脊椎専門外来 村田	人工関節専門外来 吉岡 骨粗鬆症外来 沖本	—

外科 消化器科	午前	岩田	古川	上田	岩田	上田	古川
	午後	随時対応	広大外科	随時対応	随時対応	広大外科	—
外科 専門外来	午後	肛門外来 古川	乳腺外来	緩和ケア相談外来	NST外来 栄養サポート・摂食障害 古川 (代診の場合あり)	緩和ケア相談外来	—
	午後	便秘外来 平野	広大乳腺外科	岩田	古川 (代診の場合あり)	古川・岩田	—

内科	午前	平野 (消化器)	梶川 (広大循環器)	平野 (消化器)	梶川 (広大循環器)	日高 (広大循環器)	平野 (消化器)
	午後	平野 (消化器)	随時対応 <small>(外科対応：岩田or広大外科)</small>	平野 (消化器)	随時対応 <small>(外科対応：古川)</small>	随時対応 <small>(外科対応：古川or広大外科)</small>	—

※ 診療時間は、適宜変更される場合がございますので、ご了承ください。



医療法人社団曙会 **シムラ病院**

診療科目：外科・整形外科・脳神経外科・内科・消化器外科・
乳腺外科・循環器内科・消化器内科・肛門外科・放射線科・
麻酔科（西田 雄大）・リハビリテーション科・緩和ケア科

○ 診療時間 平日 午前／9：00～12：30
午後／14：00～18：00（水曜14：30～）
土曜 午前／9：00～12：30
午後／休日体制

○ 休診日 日曜・祝日（急患は随時受け付けます）

〒730-0841 広島市中区舟入町3番13号

TEL.082-294-5151 FAX.082-294-5152

ホームページ <http://www.shimura.or.jp>



駐車場は、「タームパーク舟入1」、「タイムパーク舟入2」をご利用ください。

二次救急指定病院／労災保険指定病院

病院群輪番制病院

日本医療機能評価機構認定病院



アクセスマップ

